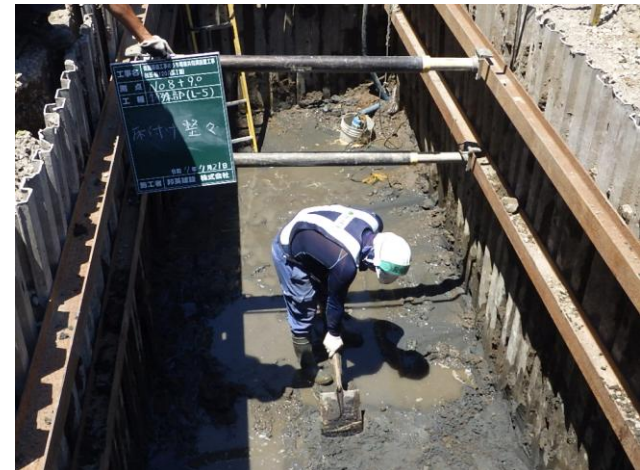


【 件 名 】	街路築造工事のうち電線共同溝設置工事（6五ー補120/八広Ⅰ期）	【事務所名】	第五建設事務所	
【工事場所】	東京都墨田区八広六丁目地内から同区八広四丁目地内まで	【受注者名】	邦英建設株式会社	
【 工 期 】	令和7年4月1日から令和8年3月11日まで	【主たる技術者名】	主任技術者 篠原 勲	
【工事概要】 電線共同溝設置工事（施工延長L=205.6m） 管路工（電力管） L=1157.2m 管路工（通信管） L=2464.8m プレキャストボックス N=9組 【表彰理由】（※発注者側評価） ・本工事は、地域住民の要望を踏まえ、昼夜間の施工区分の見直しや土日施工の実施など、地域状況に即した柔軟な対応のもと適切に施工された。 ・CCB施工においては、レジンコンクリートの採用により工期短縮および環境負荷低減を実現し、また夜間作業においては、バッテリー式サーチライトの採用により騒音・振動対策を適切に実施するなど、創意工夫に取り組んだ。 ・以上のとおり、地域住民への対応及び創意工夫の各面において優れており、優良な工事であった。				
				
施工前		施工後		
【受注者の声】 ◇ 苦労した点 特殊部施工時には、土質が軟弱地盤で地下水が湧き出していたため、土砂崩壊防止対策を重点にし土留め作業に苦労しました。 ◇ 特に工夫した点 現場は八広駅前及び小学校・児童館が近接しており歩行者通路の明確な確保及び段差解消マット設置、適切な誘導に心がけました。 ◇ 現場で得られたやりがいや達成感 無事故無災害施工。近隣住民、商店街の要望を満たし無電柱化事業を理解していただきました。 ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと この仕事は、通信設備・電力設備を地中化し各家庭まで地中化で引き込むため、AI化にはない地域の方と触れ合える仕事です。				
				プレキャストボックス（特殊部）の施工状況